

町田市議会議員・3期連続1位

吉田つとむ

良識ある保守主義を目指す

〒194-8520
東京都町田市
森野2-2-22
TEL.042-724-2171
**町田市議会
「保守の会」**
自宅042-795-7361



保守の会会派所属議員

新型コロナウイルス感染症防止対策

町田市ではコロナウイルス感染症のPCR検査の体制がようやく取れました。従来の「帰国者・接触者相談センター」とは別に、医師会とタイアップした「地域外来・検査センター」の開設が大きく貢献したと言えます。



また、個人に対する国の特別特定給付金の支給事業に続いて、町田市では、国の施策とタイアップした産業支援、生活支援の施策が市議会に提案され、2度臨時議会を開いて、全議員がそれを支持して賛成しました。今月中にも、追加の支援策が提案される予定になっています。

他方で、コロナ感染数では、一端落ち着いたかの状況であったものが、再度、上昇傾向を示し、全国の中では東京都が群を抜いて多数の感染者が発生しており、それに神奈川県・埼玉県・千葉県が連動しています。このレポートを発行配布する段階ではもっと厳しい状況になっているでしょう。患者が多数発生する産業分野、あるいは規模を絞った地域では施設の休止や閉鎖を実施するべき時が来ていると思います。

議員のあるべき姿(身を切る)

コロナ対策でどの自治体も多額の予算を投入しており、今後も支出増が見込まれます。そこで、議会の議員がどうあるべきかが問われていると、保守の会は真摯に考えてきました。

議会全体では、政務活動費を半減する、視察を取りやめ、その財源をコロナ対策に振り向ける方法を決定していますが、それでは「議員が身を切る削減になるわけでない」と考え、「保守の会」は、期末手当の20%削減する決議案を提出しました。八王子市議会などは、この方法をいち早く採用し、議員が身を切る削減に踏み切っています。町田市議会では、この保守の会の提案には、共産党、諸派の皆さんが賛成してくれたのみでした。まだ、多数派にはなれませんでした。引き続き、その期末手当を削減する条例改正案を用意し、協力議員を増やしたいと思っています。なお、市長の給与や議員の報酬等の削減を求める請願もあっさり不採択となりました。他市では、市長給与の中で期末手当を削減する自治体が多くみられますが、町田市はその兆候は全く出ていません。



総務常任委員会

住民請願は総務常任委員会で審査

★支持政党なし・市議会会派は保守の会 建設常任委員会に所属

URL <https://yoshidaben.jp/>

動画 <https://jp.youtube.com/yoshidaben>



編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12サンホワイトE103-13吉田つとむ(自宅)

町田市議会議員 **良識ある保守主義**

吉田つとむ

交通文化都市◆インターンシップが定評

町田市議会

東京都町田市森野
2-2-22(〒194-8520)
☎042-724-2171
「保守の会」会派室

自宅042-795-7361
yoshidaben@gmail.com



ITC教育の推進とデジタル教科書

デジタル教科書とは、文部科学省の説明によれば、「紙の教科書の内容の全部をそのまま記録した電磁的記録である教材」とあり、教師用と生徒・児童用があります。従来の紙の教科書が、全て電子データになったものです。特徴は、英語教科書の文章を、都度、音声で現すことができるし、掲載された1枚の写真をスライドや映像で見ることができます。



また、それらの電子情報をクラウド上に置かれるとオンライン上でそれらを見ることができ、学校だけでなく、自宅でその電子教科書を見ることができます。技術的には、いつでもそうした方法を採用することが可能ですが、まだまだ、文部省に紙へのこだわりが強かったことや、教師への講習が本格的に行われてこなかったことが、デジタル化、オンライン化の障害になってきました。国や自治体が本気でオンライン教育、ICT教育を考えるのであれば、学校用の教科書をデジタル化して、学校でも自宅でも、パソコン1台あれば勉強できる環境づくりをして、ネット環境の整備と合わせて行くことが欠かせないと思っています。

中学校給食の目標達成は無理

今期、学習の始業が3カ月近く遅れ、ようやく完全授業に復帰する段階に至りました。町田市教育委員会は、中学校給食の喫食率を高める目標を立てています。ただし、現実には給食弁当の予約システムには半数の生徒が参加しても、実際の喫食率の低下が著しく、10%を切る利用に留まっています。今期は広報に務め、年度末には30%の利用率を達成する目標を立てています。

私は、授業の開始時期が遅れた、当初の目標設定を下げるべきではないか、目標を今の時点で引き下げることにも誰も異議を唱えるものはなかろうと提案しました。議員側は、温かい給食提供の方法を何点か述べており、われわれが実施した、八戸市教育委員会の公設民営方式の学校給食センター、学校の視察結果を説明に加えしました。

しかし、町田市教育委員会は、目標の喫食率30%を引き下げる考えはないと言い張り、それでは、来年の3月時点で目標に達することができなかつたら、責任問題が生じるから、今の内に目標設定を下げた方が現実的という観点で問題を指摘してみたわけです。



この日はパン食・八戸市の
中学校給食の献立
温かいおかず、温かい汁物

◎町田市議会は定数36名、議員は原則「会派」単位に活動し、一般質問は個人で行います。採決は概ね「会派」単位、あるいは議員個人の判断で自由に賛否を決める場合もあります。

請願は町田市議会事務局に、要望・相談は保守の会に。個人情報規定に基づき厳守されます。

町田市議会議員・納税者主権

吉田つとむ

若い世代のために全てをささげる

町田市議会

〒194-8520
東京都町田市
森野2-2-22
TEL.042-724-2171

保守の会会派室

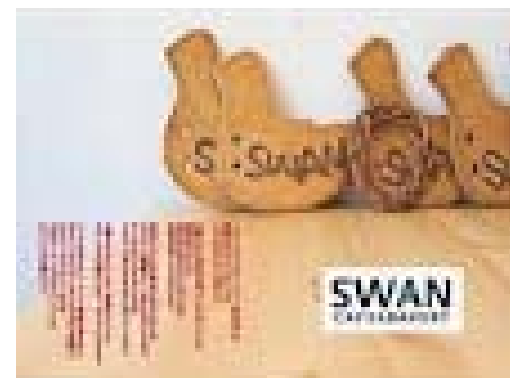


開かれた町田市議会

就労継続支援A型事業について

この間、様々な分野でその事業や就労が苦境に陥っていますが、その一つに「就労継続支援A型事業」と、「就労継続支援B型事業」言うものがあります。B型は、利用者が就労をした場合に手間賃的「工賃」が出されており、月額1万円ないし、2万円ほどのものです。それも、この事業で収益があった場合が前提であり、作業所のものが売れなかった場合、工賃が無いケースもあり得ます。

他方、A型は、障害者が雇用契約に基づいて就労するもので、利用者には、最低賃金以上が出されることになっており、前者の5倍以上の賃金額になっているようです。ただし、コロナ感染拡大で、どこも売り上げの減少が目立ち、通年での雇用を継続することが極端に難しくなっています。町田市内の作業所でも、雇用調整助成金を利用した方法で一般事業所と同様な事業継続と、就労者には休業補償の手当てに振り替えた事例も出ています。資本力を有した一般企業と違って、資産を持って事業を行っている例は少ないので、民間からの支援も必要だと思っています。



スワンベーカリーが一号店、二号店ともに好評です。

新規事業者の出現に期待

町田市には、「新産業創造センター」というベンチャー事業を支援する公的施設があり、町田駅から近い、賃貸費用が低廉と言うことで、入居者はいつも満杯状態になっているようです。説明では、IT関係、音楽関係など多岐な分野の入居企業があり、取材に行ってみると、事業規模が数十名の会社から、社長1人の会社の卵の形態の規模のものまでそろっています。中小企業診断士の資格を持った経営コンサルタントや銀行出身者もいて、企業家には最適の場所であるでしょう。ただし、在留期間を3年以内とし1回に限り3年以内の期間で延長が可能となっています。

この時期、入居企業にはコロナ防止対策で製薬会社系統の開発企業まであって良さそうですが、その種の分野は入っていませんでした。ただし、この分野は幅が広く、試薬製造はもちろん、天然・人工の原材料、その分析装置、調合、製造措置までどこかの分野で、入居企業の中から成長企業が誕生してもらいたいものです。



★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

Blog <https://yoshidaben.jp/wp/> HP詳細版 <https://yoshidaben.jp/shousai/index.html>

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12サンホワイトE103-13吉田つとむ(自宅)

町田市議会議員 若者育成の街

吉田つとむ

連絡先 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12
サンホワイトE103-13(自宅) 個人メールは→



ホーム
ページ

ブログ

連絡は電話・
メッセージー
も可能です

Eメール



町田市議会の議場は臨時的、特殊な配置

コロナウイルス感染症対策とすることで、町田市議会では、5月の臨時議会以降、座席の配置に間隔を空ける手段として、傍聴席まで議員席とする臨時的、特殊な配置となっています。そのため、約半数の議員が2階の席に座った状態で本会議が開催されています。2階が議席となった議員は、発言(一般質問や本会議質疑)の度に、1階の一番前の発言席に休憩の際に移動しますが、質疑や討論において、無通告の場合、「議長ー！」と大声を上げ、議長に発言を求めて、自分が指名を受けた上で、議長が休憩を宣告した上で、1階の発言席まで急いで移動する方式になっています。



この方式を取って以降、2F席の議員が発言した最初の議員になりました。動議で議員提出議案が出され、その趣旨を提出者に尋ねたものです。また、定例会の最終日、右記の記事に関して、討論を求めました。その場で手を挙げ、1Fの発言席に移動し、さらに演壇で討論の発言を行いました。変則的な議事の運営になっていますが、3人の議員がそれぞれの議案で賛否の討論を行いました。その一人となり、反対討論を行いました。

カジノについての考え方

今度の議会に、「カジノを中核とする統合型リゾートの計画反対を求める意見書」が提出されたので、自分の意見を述べる良い機会と考え、討論の発言をしました。形式上、賛否を先に述べる慣習があり、(総論的には)反対すると述べましたが、東京都は反対の立場を取るべきだとの論旨でした。

世界の主要首都・東京にカジノは合わない

「世界の主要な首都には、カジノがありません。ワシントン、ロンドン、パリ、モスクワ、北京にはカジノが無いのです。ベルリンは定かではありません。ただし、ソウルにはあります。そういう意味では、東京都にカジノは相応しくありません。さらに、東京都は天皇陛下のおひざ元で御開帳というわけにはいかないでしょう」と述べました。

また、「横浜はおしゃれな街ですので、カジノは合わないと思いますが、それは横浜市民、〈横浜市会〉が決めること」と述べました。次いで、「大阪は、権力を持っている維新がカジノをやりたいと言っているのが良いのではないのでしょうか」と述べました。なぜ、世界の主要な首都にはカジノが無いのかと言うと、都市の「品格」を優先する立場が世界共通だと理解されます。



〈横浜市会〉を単独非公式訪問:元研修生同行 横山正人議長と記念写真(令和2年6月29日)

★町田市議会予定：7月下旬に臨時議会を開催。第3定例会の主な日程:告示・議案配布8/20、一般質問通告締切8/24、本会議提案・(請願受付締切)8/27、議案説明会・全員協議会8/28、一般質問9/1-7、委員会9-18、最終日表決9/30

*コロナウイルス対策で、ただ今傍聴席の使用ができません、モニター視聴です。ご理解ください。